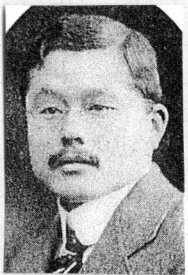


辻善之助 つじのすけ 國史學者、文學博士。明治十年四月十五日兵庫縣姫路生れ、昭和二十年十月十二日歿（八七—一九五）。第一高等學校を經て、明治二十一年東京帝國大學文科大學國史學科卒。大學院に進み佛敎史を研究。二十五年史料編纂掛、大正十年『日本佛敎史之研究』（大正八年刊）により帝國學士院恩賜賞受賞。十二年東京帝大敎授、昭和四年史料編纂所初代所長。その後、足利尊氏論、二十六年紀元短縮説により舊著『日本佛敎史之研究』、『人物論叢』の絶版を文部省から指示せられた。二十七年文化功勞者、文化勳章受章。

著書に『訂新編國史敎科書・初級用』全二冊（巻上、巻下、十版・大正二年一月十二日金港堂書籍株式會社）、『田沼時代』（大正四年十二月十二日日本藝術普及會「歴史講座」、復刊・昭和五十五年二月十七日岩波書店「岩波文庫」）、『日本文化の發展とその中心—其の一—其の二—』（昭和六年五月海軍省敎育局「思想研究資料」）、『皇室と日本精神』（昭和十一年四月—二十七日大日本圖書株式會社「大日本圖書」）、『社會事業と佛敎』（昭和十一年七月十二日啓明會事務所「講演集」）、『奈良時代の於ける國家と佛敎』（昭和十二年十月二十一日敎學局「日本精神叢書」）、『日支文化の交流』（昭和十二年十一月五日創元社「日本文化名著選」）、『異國との人的交渉とその影響』（昭和十五年十一月十七日啓明會事務所「講演集」）、『大日本年表』（編、昭和十八年一月五日大日本圖書株式會社・大日本出版株式會社）、『日本人の博愛』（昭和十六年九月—十月大東出版社「大東名著選」）、『澤庵和尚書簡集』（昭和十七年八月六日岩波書店「岩波文庫」）、



集』（昭和十七年八月六日岩波書店「岩波文庫」）、

『信長・秀吉・家康』（昭和十八年二月）二十五日中央公論社「國民學
術選書」）、『^訂日本文化と佛教』（昭和十八年十一月十日大日本出
版株式會社）、『日本佛教史』全十卷（昭和十九年十一月）二十日一二
十年一月二十五日、新裝版・二十五年六月十日—二十六年二月十日岩
波書店）、『日本文化小論』（昭和二十四年五月）二十日中央公論社
「國民學術選書」）、『日本佛教史研究』全六卷（昭和五十八年十一
月）二十五日—五十九年四月—二十日岩波書店）等。

